

小樽市の維持向上すべき歴史的風致

計画期間 令和7年度(2025)～令和16年度(2034)

小樽市は、北海道の西海岸の変化に富んだ地形に加え、四季折々の表情を見せる豊かな自然に恵まれている。大量に漁獲のあったニシン、北海道初の鉄道、急速にまちが形成された過程で造られた多様な建造物が小樽の発展の歴史を物語っており、全国各地から持ち込まれた生活習慣や民俗芸能などとともに歴史的風致を形成している。

1 海に関わる営みにみる歴史的風致

旧ヲショロ場所の営みにみる歴史的風致

忍路湾は、ニシン漁で栄えた当時の景観が今も保たれ、西川家の遺構や文書がその文化的景観を補っている。忍路鯨場の会などにより漁撈の労働歌や風習が継承され、郷土愛が育まれているほか、漁場の原風景と調和するまちなみが形成されている。

旧タカシマ場所の営みにみる歴史的風致

祝津地区ではニシン街道に歴史的な漁場建築と住宅が立ち並び、前浜には漁具や小型船が置かれ、漁師町の情緒が感じられる。高島地区では新潟からの移住者が伝えた高島越後盆踊りが高島神社を背景に行われ、人々の生活の一部となっている。



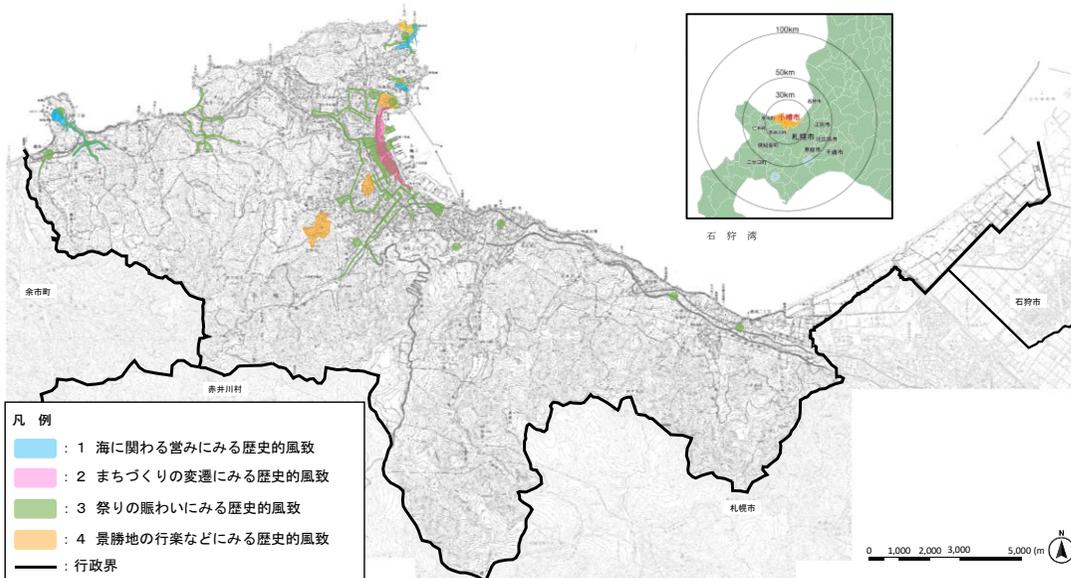
2 まちづくりの変遷にみる歴史的風致

海と鉄道を背景としたまちづくりにみる歴史的風致

小樽は明治初期に港と鉄道の整備が進み、石炭の積み出し港として日本の近代化に貢献、北海道開拓の物流拠点として急速に発展した。現在も運河周辺には木骨石造倉庫や大規模倉庫が建ち並び、鉄道遺産が市民によって大切に継承されている。

運河保存運動をはじめとするまちづくりにみる歴史的風致

小樽運河保存運動は地域住民が主体となって歴史的景観の価値を訴え、観光都市への歩みの基盤となった。この運動の根底にあるまちへの思いや協働の文化は、今日の様々なまちづくり活動に影響を与え、若い世代にも引き継がれている。



3 祭りの賑わいにみる歴史的風致

潮見ヶ岡神社の例大祭にみる歴史的風致

潮見ヶ岡神社は大正期から地元と密接な関係にあり、例大祭では松前神楽が奉納され、神輿渡御や四ヶ散米行列が地域の賑わいを創出している。

水天宮の例大祭にみる歴史的風致

水天宮界限には明治期からの建造物が残り、妙見川周辺には古くからの飲食店街も現存する。例大祭では大正期の鳳凰の渡御と露店が昔ながらの賑わいを伝えている。

龍宮神社の例大祭にみる歴史的風致

龍宮神社の例大祭は市内で最も駅に近い地域で行われ、多くの人々が訪れる賑わいを見せている。神輿渡御が行われる榎本武揚ゆかりの梁川通りは100年以上の歴史ある商店街である。

住吉神社の例大祭にみる歴史的風致

「小樽まつり」とも呼ばれる例大祭は市内で最も規模が大きく、市民に最も親しまれている。町内会でも小さな祭りが催され、職や祭ばやしにより市内が小樽まつり一色の祭雰囲気包まれる。

おたる潮まつりにみる歴史的風致

おたる潮まつりは昭和40年代から始まった比較的新しい祭りだが、小樽港や運河を背景に潮音頭や太鼓が鳴り響く市民参加型の催しである。市内中心部の歴史的まちなみで繰り広げられ、小樽を元気にしたいという当初からの思いを今も市民に思い起こさせている。



4 景勝地の行楽などにみる歴史的風致

小樽公園の行楽・慰霊にみる歴史的風致

小樽公園は市内中心部の高台に位置し、日本海を望む眺望と豊かな自然環境を誇る明治期からの行楽地である。花見の名所やスポーツ活動、文化活動の場として多くの市民に親しまれてきた。

手宮公園の行楽・慰霊にみる歴史的風致

手宮公園は日本海を望む眺望と豊かな自然環境で古くから市民の行楽地として親しまれ、四季折々の花見やスポーツを楽しむ場となっている。公園には歴史遺産や慰霊碑もあり、周辺神社の例大祭とともに市民が様々な形で訪れる場所となっている。

天狗山の行楽にみる歴史的風致

天狗山は冬季のスキー・スノーボードに加え、展望テラスやアクティビティ施設により通年で楽しめる行楽地・観光地となっている。かつての商都小樽を一望できる良好な景観は市の重要眺望地点に指定され、その夜景は北海道三大夜景と称されている。

高島岬周辺の行楽にみる歴史的風致

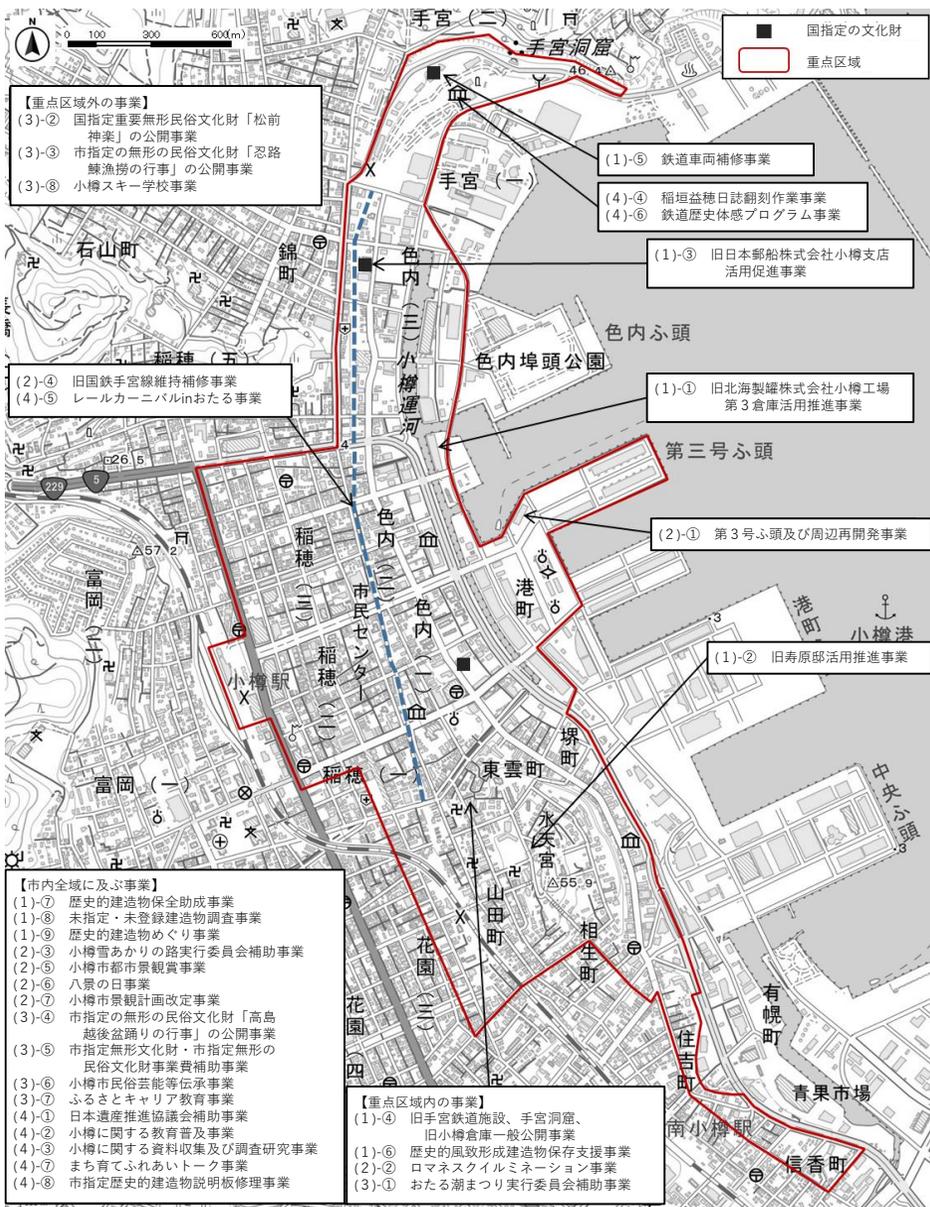
祝津地区は江戸時代からニシン漁の好漁場として知られ、番屋や蔵が独特の景観を創出している。祝津パノラマ展望台からはしん漁場建築を望見でき、高島岬以西は景勝地となっている。



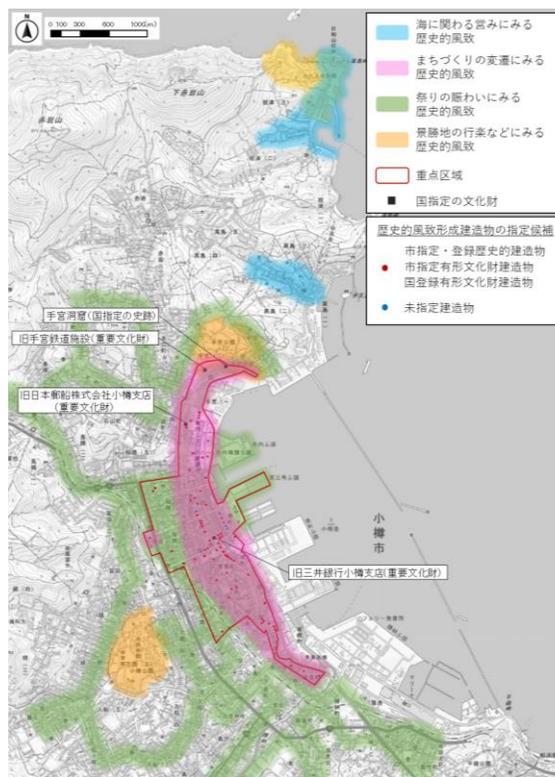
小樽市の重点区域における施策・事業概要

小樽市歴史的風致維持向上区域 面積：約151ha

本市では北海道の中でも特徴的な歴史的風致が形成されている。これらの歴史的風内が存在する地域について、本市の歴史的風致の維持及び向上を図るための施策を重点的かつ一体的に推進することが特に必要な区域を重点区域に設定する。



重点区域と各事業の位置



重点区域の位置



旧北海製罐株式会社小樽工場第3倉庫活用推進事業

ロマネスクイルミネーション事業



小樽市民俗芸能等伝承事業

小樽に関する資料収集及び調査研究事業 (写真：市内の菓子店における菓子木型の調査)

事業分類	事業名	事業No.
保全・歴史的建造物に関する事業	旧北海製罐株式会社小樽工場第3倉庫活用推進事業	(1)-①
	旧寿原邸活用推進事業	(1)-②
	旧日本郵船株式会社小樽支店活用促進事業	(1)-③
	旧手宮鉄道施設、手宮洞窟、旧小樽倉庫一般公開事業	(1)-④
	鉄道車両補修事業	(1)-⑤
	歴史的風致形成建造物保存支援事業	(1)-⑥
	歴史的建造物保全助成事業	(1)-⑦
	未指定・未登録建造物調査事業	(1)-⑧
	歴史的建造物めぐり事業	(1)-⑨
景観に関する事業	第3号ふ頭及び周辺再開発事業	(2)-①
	ロマネスクイルミネーション事業	(2)-②
	小樽雪あかりの路実行委員会補助事業	(2)-③
	旧国鉄手宮線維持補修事業	(2)-④
	小樽市都市景観賞事業	(2)-⑤
	八景の日事業	(2)-⑥
	小樽市景観計画改定事業	(2)-⑦
歴史的活動の継承と人々の活動に関する事業	おたる潮まつり実行委員会補助事業	(3)-①
	国指定重要無形民俗文化財「松前神楽」の公開事業	(3)-②
	市指定の無形の民俗文化財「忍路鱈漁撈の行事」の公開事業	(3)-③
	市指定の無形の民俗文化財「高島越後盆踊りの行事」の公開事業	(3)-④
	市指定無形文化財・市指定の無形の民俗文化財事業費補助事業	(3)-⑤
	小樽市民俗芸能等伝承事業	(3)-⑥
	ふるさとキャリア教育事業	(3)-⑦
小樽スキー学校事業	(3)-⑧	
歴史文化資源に係る資料の整理及び情報発信に関する事業	日本遺産推進協議会補助事業	(4)-①
	小樽に関する教育普及事業	(4)-②
	小樽に関する資料収集及び調査研究事業	(4)-③
	稲垣益穂日誌翻刻作業事業	(4)-④
	レールカーニバルinおたる事業	(4)-⑤
	鉄道歴史体感プログラム事業	(4)-⑥
	まち育てふれあいトーク事業	(4)-⑦
市指定歴史的建造物説明板修理事業	(4)-⑧	